



Sophia ~ 2月号 ~

1000万かけても
~part 1~

つまらない話であるが、私の実家は自営業をしている。鉄製品を作る工場である。父親はその工場を、脱サラして築き上げた。時に高度経済成長期で、会社は儲かったようだ。幼いころの記憶には、社員の方たちと花見をしたり鍋を食べたりした記憶がある。しかし、その名の通りバブル

ブルのはじけ、会社の経営は苦しくなった。日本全国どこでもよく聞く話である。社員が一人また一人といなくなったのを覚えている。その時はまだ幼くて、父親が人をやめさせることに対してどれだけの辛さを味わったのかなんて考えたこともなかったが、どんどん社員がいなくなっていく事実だけは、幼心にさびしくなったものである。

まあ、そんな幼少期を過ごしていたので、我が家は貧乏であると常々思って生きていた。末っ子長女として生まれたにもかかわらず、あまり我がまを言わずに育ったのもそのせいだと思う。欲しいものがあったら、じっとそれを見て耐えていた。見るに見かねた祖父母が買ってくれることもあったが、それもなんだか申し訳ないと思う始末である。

だからこそ、大学に行くという選択肢は我が家にとってかなり大きな選択肢であった。上の兄たちは早々に就職を決め、自分たちのお金は自分たちで賄っていた。高校時代から常にアルバイトをし、携帯料金やお小遣いを捻出していたし、バイクや車も父親に借金して自分で買い、給料から返済していた。そのため、進学校に進学し、バイトもせず勉強していた私は、兄たちに対して誇らしさと同時に肩身の狭さもあった。そんなことを思いながら日々が過ぎて行った。

高校二年生にもなると、進路調査は本格的になる。周りはほとんどが進学であった。私ももっと勉強したいと思っていた。しかし、一方ではお金のことが頭にちらついていて。その当時の私のお小遣いは1500円で、それでもしぶしぶ出してくれていたのである。大学に通えば学費と月々のアパート代でその何十倍ものお金が飛ぶ。お年玉だって同じくらいのお金である我が家で、そんな大それたことは言えなかったのだ。



それでも、どうしても就職は嫌だった。まだいろいろなことを経験したいし学びたかった。そこで、最終手段にでた。

そこそこ成績の良かった私は、担任を味方につけたのだ。年一回の保護者面談で、大学進学希望を出し、担任の先生から「お子さんは大学進学を希望していますね。この成績なら大丈夫でしょう」と言ってもらったのだ。子供たちの成績に興味も関心もなかった両親は「そうですか」と言ったきり何も言わなかった。しかしそれからは、茶の間で毎日勉強した。もちろん茶の間なので、両親も兄たちもいる。テレビも付いている。話もしている。そんな中で勉強をした。自分の部屋でなんて勉強していたら、ただ遊んでいるだけだと思われてしまう。そんな勿体ない事は出来なかった。・・・

(以下次号)

【2月行事予定】

- 2月 1日(月) 二校時授業、大掃除後放課。※13時以降、校舎内立ち入り禁止。
- 2日(火) I期試験【生徒休業日】※終日校舎内外立ち入り禁止。
- 3日(水) 三校時授業。※12時30分以降、校舎内立ち入り禁止。
- 4日(木) 四校時授業。※14時以降、校舎内立ち入り禁止。
- 6日(土) 進研マーク模試【希望者受験】
- 9日(火) 小論文講話(七校時)
- 11日(木) 建国記念の日
- 18日(木)~23日(火) 学年末考査**
- 26日(金) 五校時授業。卒業式会場設営。
- 29日(月) 卒業式予行(3月1日(火)卒業式)



【勉強のススメ】

今月号から「勉強のススメ」と称して、毎月ひとつの教科の先生から勉強法のアドバイスしてもらおう。そろそろ受験勉強を本格的に始めようとしている人は熟読することをお勧めする。まずは「国語」からのアドバイスだ。

●現代文

現代文のつまずきは、基本として以下の3つのレベルに分けられる。自分がどのレベルにいるか確認したうえでの勉強してほしい。

【判断方法】評論をひとつ読んでみる。(高校2年生のレベルのものを)

- A **途中で飽きた人**→文字に慣れていない人なので、何でもいいので活字を読みましよう。
- B **難解な単語のせいで内容が分からなかった人**→単語力が足りないので「頻出単語1200」を繰り返し解きましょう。
- C **分からない単語はなかったが、筆者の意図が分からなかった人**→現代文に必要な「読むための常識」が足りていないので、「評論文キーワード集」を国語科に借りに来ましよう。

●古文

古文の柱は**文法(ほぼ助動詞)**・**単語**・**敬語**・**古典常識**である。まずは自分に何が足りないか考えて、穴埋め方式に潰していこう。**文法**なら文法書の練習問題を解き、**単語**と**敬語**なら「みるみる」を繰り返しそう。また**敬語**は文章を読むときに、必ず敬語の種類と誰から誰への敬語なのかを問題にならなくとも解くようにしよう。**古典常識**は授業中の小話を聞き漏らさないことと、古典の漫画版を読むことをお勧めする。

●漢文

漢文は「**パンダ**」の文法書の表紙と裏表紙にある句形がすべてである。毎日寝る前に5分ので書き下し文と訳を声に出して読もう。本当にこれだけで点数は劇的に変化する。

以上、国語科からのアドバイスですが、三年生になったらほとんどの時間は数学と英語と理科かに持ってかれます。**国語は春休みまでが勝負です。**